

被害増加中

# 振り込め詐欺

警察官役



息子役



弁護士役



実在の名前を使って身内を装う  
複数的人物が電話に出る

- 手口は「横領金の返済」、「ちがんの示談金」、「借金の返済」の作り話して現金を要求するケースが多くなっています。
- 郵便局など金融機関で「どうしたのですか」と声をかけられたときの言い訳まで指示したり、現金書留で送金を要求する犯人が増えています。

今日中に振り込むよう要求する電話は、詐欺とと思ってください。



被害に遭わないために…

- 電話を切った後、必ず身内等に相談し、**事実の確認**をしましょう。
- 事実が確認できるまでは、**絶対にお金を振り込まない**ようにしましょう。
- 不審なときや「振り込め詐欺」とわかったら、すぐ**警察に通報**しましょう。

# この手口が多発中です。ご注意を。

## ●横領金の返済名目

息子や孫を装った犯人が、家族に電話をかけて「株で損失をだしてしまった。その損失を穴埋めするために会社の金を使い込んだので工面してほしい」などと持ちかけて**現金を直ちに振り込むよう要求する。**

## ●ちかんの示談金名目

警察官や弁護士を装った犯人が家族に電話をかけて「〇さんが電車でわいせつ行為をして逮捕されている。」と連絡した後に弁護士を装った犯人が電話に出て、「被害者の女性は示談したいと話している。」などと持ちかけて弁護士料や示談金として**現金を直ちに振り込むよう要求する。**

## ●借金の返済名目

息子を装った犯人が、家族に電話をかけて「俺だよ。実は連帯保証人になってたんだけど、金を借りた人がいなくなったので保証人として、〇〇〇万円を代わりに払わなければならない。金を貸してくれないか・今すぐ〇〇〇万円を振り込んでくれ」と言って**現金を直ちに振り込むよう要求する。**